



海のたより



6月スモールレース
左が優勝のあや
中央が着1の弥栄

目次	行事予定
表紙 6月スモールレース	
P 2 6月早朝、各艇のコメント	7月 19,20日 MCC 三河湾周遊レース (中止)
P 3 スモールあや優勝記	7月 20日 蒲郡花火大会
P 4 6月レース成績表	7月 25-27日 パールレース
P 5 蒲郡マリンカップ案内	8月 3日 蒲郡マリンカップ&スモール
P 6 同上申込書	8月 31日 デニスコーナーカップヨットレース
P 8 アクアマリンの小笠原クルージング	ラグナマリーナカップヨットレース

6月早朝レース各艇コメント

スーパーウェーブVI

今日はコミッティを担当し、10分後のスタートでレースに参加。やはり想定内のレース展開で優勝できました。

しかし、レースが始まる前は10分遅れのスタートが何にも有利でないような良い風が吹いていて、気合を入れ直してレースを行いました。良い天気にも恵まれ素晴らしいMCCカップでした。



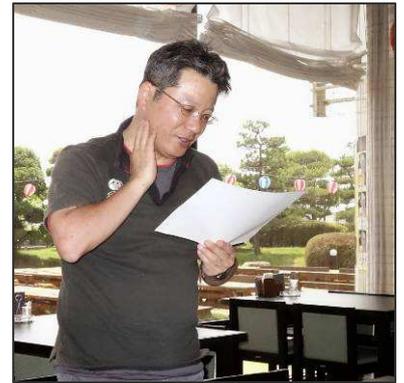
ホーネット

私は今シーズン初めてで体が自由に動きません。皆の足を引っ張らない様、それだけでした。

スタートからホーネットはスピードに乗り、他を離して順調に走りました。潮流ブイから梶島までジブで苦しい走りを強いられ、梶島マークではオーバーセールと思われたオデッセイに、梶島手前ではアルミスに抜かれました。マークを回航後、スピランで何とか挽回！ スピンの大きさにもものを言わせ、何とかファーストホームでフィニッシュできた。西浦沖で半島に突っ込み過ぎたが、風の強さ（8m）にも助けられた。梅雨時の晴天に感謝しました。

アルミス

4人でセール交換のたびに時間がかかったりしましたが、大きなトラブルも無くフィニッシュできました。幾度の風の強弱、風向の変化で順位が入れ替わり、楽しいレースでした。



オデッセイ

今日は何とか5名をかき集めて参加。前半は風も弱く、これなら練習不足でも何とか行けるかも。スタート、ちょい出遅れ気味。早めのジブUPで潮流ブイではまあまあの回航。梶島ブイまでは好調でしたが、後半の走りがイマイチでした。

ルートリス

久しぶりのレース参加でしたので、安全にケガせずフネを壊さないよう心がけて走りました。

いい風が吹いていて楽しくレースができました。



6月スモールポイントレース、あや優勝記

あや 鳥居



天候は小雨、正直言って海に出たくない、がヨット弥栄さんからコミッテイーにレースエントリーがありレースを決行。

あやが参加できたのも佐々木さんのクルー集めのおかげでした。今日のメンバーは佐々木さん、北河さん、高雄さん、鳥居の強力なチームができました。

あやはエンジンが不調でハニービーにお願いして旧ハーバーに曳航されて・・・

小雨が降りつづくなか、ヨット弥栄さんが来る。

今日の参加艇は 弥栄 ハニービー あやの3艇です。

レース設定は、はじめ赤、赤灯台をスタートラインに 10時30分スタート、ところが風が西に振れ上マークとリミットマークを打つためにスタートを 11時に変更。

あやは、スタート後早く右海面に出すことを意識して、ほぼジャストスタートが切れた。

上マークをトップ回航しジャイブしてスピニアップここで弥栄さんに先行されるが差はつかない、のぼりで抜きたい！結果はさほど離されることなくフィニッシュ。

コースは少し単調ではありましたが、

小雨のなか皆さんの協力で楽しいレースが出来ました 有り難うございました。



MCC海のたより7月号・MCC海のたより7月号・MCC海のたより7月号

コメント

例年では微風で我慢のスタートが多かった梶島早朝レースですが、比較的良い風に恵まれ11時までに全艇フィニッシュできました。
晴天の中スナメリやトビウオ(西浦の1マイル南)も見られたりと楽しいレースでした。
結果は10分遅れでスタートしたコミッティのスーパーウェーブが先行艇の走りをうかがいながら良いコースを選び優勝しました。

MCCカップ(梶島早朝)	スタート時刻	7:00:00
距離 19.3マイル	風速	1~5m/s
コース S→小島→豊橋潮流ブイ→梶島ブイ→豊橋潮流ブイ→小島→F		

修正順位	セールNo	艇名	艇種	MRC (A)	到着時刻	着順	所要時間(B)	修正時間(A*B)
1	5550	Super Wave 6	Slot 31	0.990	10:30:14	2	3:30:14	3:28:08
2	5791	Hornet	Seam 31	1.009	10:29:45	1	3:29:45	3:31:38
3	4774	Armis 5	J/V9.6CR	1.010	10:30:24	3	3:30:24	3:32:30
4	3173	Odyssey	Seam 31 II	1.013	10:34:44	4	3:34:44	3:37:31
5	4932	Lutris	Slot 31	0.991	10:49:45	5	3:49:45	3:47:41



コメント

レース開催がどうなるか危ぶまれましたが
弥栄の参加表明でコミッティーが動き3艇の参加で開催できました。

6月スモールレース	スタート時刻	11:00:00
距離 2.4マイル	風速	1~5m/s
コース S→上→下→上→F		

修正順位	セールNo	艇名	艇種	MRC (A)	到着時刻	着順	所要時間(B)	修正時間(A*B)
1	375	AYA	Y 21R&CT	0.828	11:42:36	2	0:42:36	0:35:16
2	4418	HoneyBee	Yamaha 23II	0.844	11:43:26	3	0:43:26	0:36:39
3	6293	IYASAKA	Aiolos 26	0.900	11:41:21	1	0:41:21	0:37:13



MCC海の忘よび7月号・MCC海の忘よび7月号・MCC海の忘よび7月号

夏は海で遊ぼう！スナメリの泳ぐ海を守ろう！！

第16回蒲郡マリンカップヨットレース

2014. 8. 3 (SUN)

11:00 START!

コース 三谷一小島(東)一帆走区域灯標一小島(東)三谷

(大島、小島、仏島、三島めぐりレース)

夏・恒例の、楽しいイベントを企画しました。

三谷漁業協同組合の協力を得て、レース後は魚市場でバーベキューです。

レーサーもファミリーも一緒に楽しみましょう！！

賞品多数！乞うご期待！

主催 蒲郡マリンカップヨットレース実行委員会
共催 三河湾クルージングクラブ、白谷ヨットクラブ、JSAF外洋東海三河湾F
協力 三谷漁業協同組合、三谷漁港利用者会ヨット部会
適用規則 2013-2016 国際セーリング規則、帆走指示書
参加資格 小型船舶安全検査合格艇 乗員制限 小型船舶安全検査定員以下
出艇申告・艇長会議 8月3日(日)9:00 三谷漁港魚市場

申込締切 7月28日(月)

申込方法 郵送またはFAX 艇名、艇種、セルNo、連絡先住所、氏名、電話、FAX (様式別紙)
申込先 蒲郡マリンカップヨットレース実行委員会
FAX 0533-57-4401 郵送先 443-0104 蒲郡市形原町三浦町11-3
参加料 30f未満 8千円、30f以上 1万円
(バーベキュー参加料を含む、炭、食材、その他を用意いたします。)
振込先 三菱東京UFJ銀行名古屋営業部・普通・No2334627・口座名 ヨットレース実行委員会

表彰 8月3日(日)14:00 三谷漁港魚市場
部門分け・レーサー部門、クルーザー部門
クラス分け・各部門の参加艇数に応じてクラス分けする。
修正時間システムは、本レース独自のものを使用する。
各部門、各クラス別上位艇を表彰する。全艇に参加賞あり。
泊地 8月2日(土)は、三谷漁港内に係留可、事前申込要
問合せ先 FAX0533-57-4401 または Eメール naka4401@sk2.aitai.ne.jp をお願いします。

お願い

体験乗船を一部艇に義務付けます、協力をお願いします。
各艇、バーベキューコンロを持参してください。
魚市場の下は濡れています、腰掛用にシートを持参してください。
ゴミは、各艇持ち帰っていただきます。ご協力ください。

第16回 蒲郡マリンカップヨットレース 参加申込書

艇名 (漢字等の場合、カナを付けてください)
セールNo (無い場合、無しと記入してください)
艇種 (ヤマハ23-II等、詳しく記入してください)
全長 m, feet
泊地 (通常、係留等しているマリーナ名を記入してください)

所有者(代表者)氏名
同上 住所

連絡責任者 氏名
同上住所(郵便番号)
同上 電話 FAX

参加料 振込日 年 月 日

レース前夜、三谷漁港に 係留したい、 係留しない

申込締切 7月28日(月)

申込み先 蒲郡マリンカップヨットレース実行委員会

FAX 0533-57-4401

郵送 443-0104 蒲郡市形原町三浦町11-3

Eメール naka4401@sk2.aitai.ne.jp

ハンディキャップ(修正時間係数)算出資料

艇種別の標準データ等から、本レース独自の修正時間係数を算出します。
次の項目について○印等でお答えください。

艇種 (ヤマハ23-II等、詳しく記入してください)

ファースティングジブ 使用、 不使用

プロペラ 船外機、フォールディング、フェザリング、固定2翼、固定3翼

出艇申告時に別紙乗員名簿を記載提出していただきます。 **当日提出** してください。
乗員の氏名、性別、年齢、住所(市町村名)及びコメントを記載してください。

第16回 蒲郡マリンカップヨットレース 乗員名簿

当日提出

艇名 _____ 艇種 _____ 全長 _____ feet

セール No _____ 泊地 _____

所有者（代表者）氏名 _____

所有者（代表者）住所 _____

電話 _____ FAX _____

	氏名	性別	年齢	住所（市町村名）
(艇長)				
2				
3				
4				
5				
7				
8				
9				

コメント（各艇紹介に使います、乗員・艇の特色などを記入してください）

.....

.....

.....

.....

.....

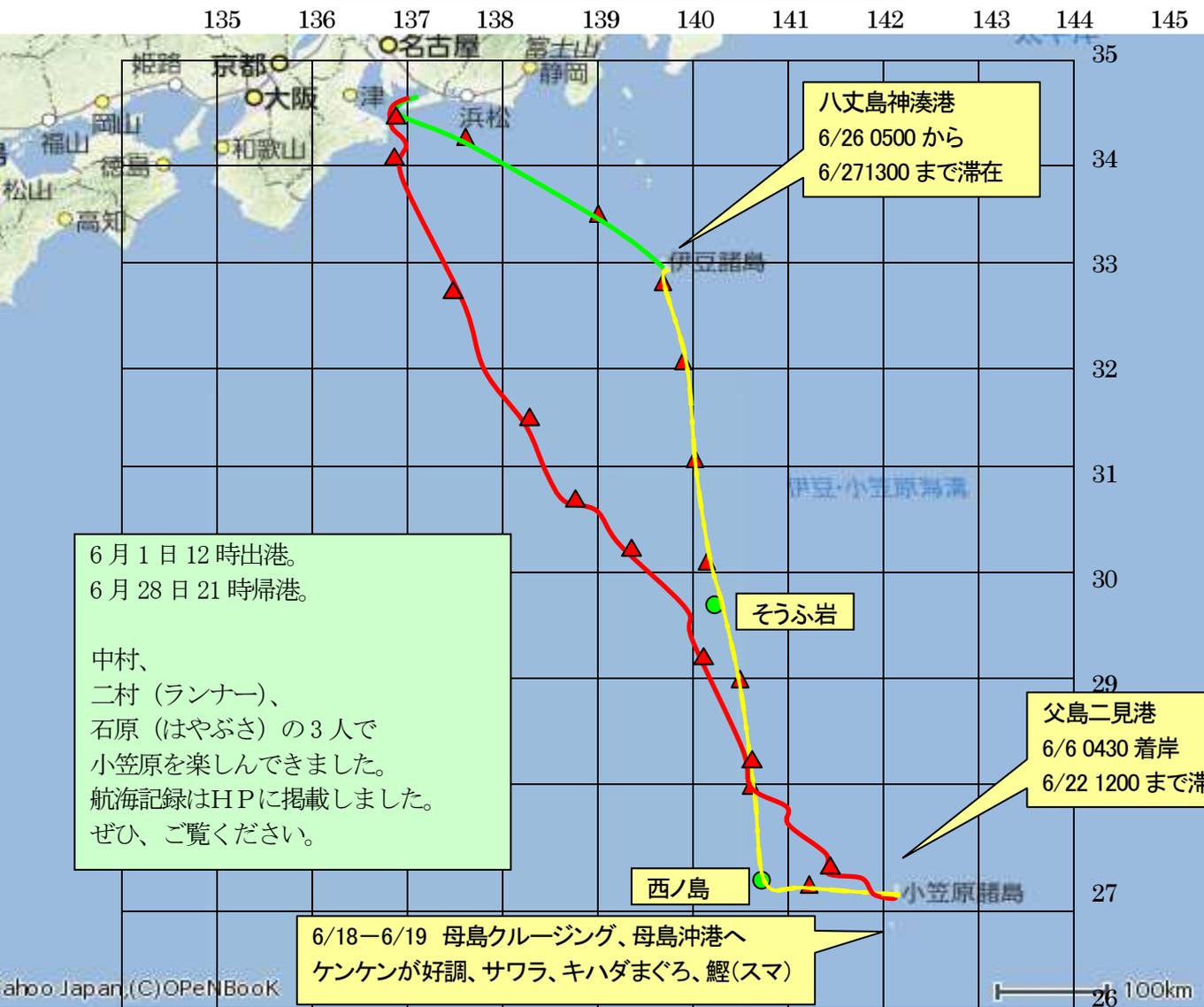
.....

.....

.....

不足は裏面を使用ください。

アクアマリンの小笠原クルージング



往路

父島、直行、155度520マイル。風が主として南東平均5-6m向い風、晴れから曇り、波は2m程度全てが良いわけがない。そうふ岩、西ノ島近くを通過しているが見通しは悪く、途中一つも島影を見られませんでした。私以外は船酔い、特に石原さんは2日から6日までほとんど船内でした。後半、途中小雨にも降られ風速は最大14m、波3m超。半日ほどは1Pリーフで機帆走、（これだけで済みました）

残り60マイル12時間。深夜の到着予定で進めたが18時、残り30マイル6時間のところで風波は少なく機帆走順調だが視界不良、雨の予想もあり深夜入港を中止。明るくなってから指示どおり係留ブイを通過し青灯台をまわり込み4時半接岸できました。

連絡用には家族向けがインマルサット衛星電話、毎朝定時コール。オケラネットには事前計画をメール、毎12時定時交信、的確な指示もあり助かりました。GPSも問題なく作動、これが不調だと大変です。

最大の反省はもっと帆走すべきだった。少しでも早く到着したく急ぎましたが結果は速くなったとは思いません。

小笠原

天候に恵まれなかったことが残念です。母島クルージング、南島観光ツアー、シュノーケルでイルカと泳いだり魚と戯れることも出来ました。港内、係留岸壁付近が透き通りまるで水族館には驚きました。なんてたって世界自然遺産です。

復路

火山島、西ノ島を間近に見られました。そうふ岩、鳥島、スミス島、ペヨネース列岩、青ヶ島全て見れました。八丈島神湊港に寄り道。レンタカーで島内観光できましたがその後の天候不良から蒲郡に直行。追い風に恵まれ200マイルを32時間でした。ワンオーバーナイトです。八丈島は近いと言うのが実感です。